

**ジャンルを超えたアーティストが集結したレスリー・キー&ジョシュア・オググの披露宴を配信で。大黒摩季、小室哲哉、杏里、早見優らのお祝いパフォーマンスは圧巻！**

“いい夫婦の日”（11月22日）に写真家のレスリー・キーが、パートナーの英語教師、ジョシュア・オググとの結婚披露宴『WE ARE THE LOVE JOSHUA OGG & LESLIE KEE Wedding Party & Special Live with Friends』を開催した。

この夏、渋谷区よりパートナーシップ証明書を受け取った二人は披露宴前に報道陣の前に立ち、披露宴を行う趣旨を語った。

レスリーは、「日本に来て30年、2020年は日本だけでなく、世界中で忘れられない年になった。僕は来年50歳になる。その節目の年を迎える前にジョシュアとパートナーシップ証明書を受け取ったことで生きる美しさ、人生の楽しさを伝えたい。日本はまだ同性婚は出来ない国だけど、私たちの生き方でたくさんの人にメッセージを与えたいと思ったんです。今世界がコロナ禍で大変な状況の中、断たれたのは人とのふれあいや絆です。僕たちは音楽が大好きなので音楽でみんなを繋げたいと思ってイベントを企画しました」と説明した。

二人が出会ったのは3年前、「僕が一目惚れした」とレスリー。「プロポーズはジョシュアの故郷・オハイオで。母の日にサプライズで行った」「指輪はLGBTへの理解が深く応援してくれているブランド・TIFFANYのもの。僕が贈りました」などと、エピソードを語るその傍らで、ジョシュアがにこやかに微笑んでいる姿が印象的だった。

会見にはLiLiCo、小室哲哉、平原綾香、大黒摩季と當間ローズらが祝福と応援に駆けつけ、平原が「レスリーに出会って私は自由と愛と夢を表現できるようになりました。彼の頭には愛がパンパンにつまって、それがあふれ出ているパワフルな人。これからも“レスリーストーム（嵐）”でたくさんの愛を届けて」とエールを送ると、大黒は「二人の物語を記したフォトブックを見たら自然と涙が出て“プルン”と曲ができた。去年は（自分は離婚を経験して）どん底だったけど、また恋愛したくなりました」と笑わせた。

この日、パートナーをお披露目したレスリーだが、同時にクラウドファンディングを通じて、写真集の制作や児童養護施設『星美ホーム』への寄付を行うことを発表した。シングルマザーの家庭に育ち、13歳で母を亡くし、19歳までの6年間、孤児院で生活したレスリーが長年温めてきた構想。『星美ホーム』ではこの寄付を活用し、2022年には施設内にアーティストが子供たちと交流できるスペース「レスリー・ルーム」を増設予定であることも合わせて明かされた。

「僕が14歳の時『We Are The World』という曲が発表されて以来、この曲は世界の子供たちに強いメッセージ性を届けてきた。そのことにインスパイアされて今回『WE ARE THE LOVE』と題したプロジェクトを立ち上げ、また（大黒）摩季に同じタイトルの曲を作ってもらいました。このこと含め、僕とジョシュアの生き方や真実の愛を通じ、これから多様性の国になるだろう日本の皆さんに勇気をあげたい」と力強く語った。

音楽フェスのような形式で行われた披露宴は音楽監督である武部聡志と小室哲哉の二人

の演奏で、列席者が温かく見守る中、二人の主役は白い羽織姿で仲良く腕を組み入場した。その後平原綾香、杏里、早見優、大黒摩季ら豪華ミュージシャンによるパフォーマンスがライブ配信された。

令和の時代を象徴するようなジェンダーレスなイベントであり、世界がいろいろな意味で変容する中で、まさに多様な LOVE にあふれた時間となった。この歴史に残るパーティーを配信で見ることができる。

「We Are The Love」写真集制作と、児童養護施設への寄付のため  
クラウドファンディング詳細ページはこちら  
<https://readyfor.jp/projects/leslie>

## 配信ライブ

### 「WE ARE THE LOVE - JOSHUA OGG & LESLIE KEE Wedding Party & Special Live with Friends - 」

出演：杏里、大黒摩季、平原綾香、一青窈、Keiko Lee、小室哲哉、小曽根真、宮本笑里、早見優、今井マサキ、加藤いづみ、當間ローズ、GARY ADKINS、ジェニファー、KONISHIKI & 小錦千絵、I Don't Like Mondays.、アオイヤマダ、Durian Lolobrigida & Mondo

音楽監督：武部聡志  
司会：ジョン・カビラ、LiLiCo  
スピーチ：富永愛、河瀬直美

チケット詳細：  
配信チケット 2500 円  
※視聴可能期間:11 月 29 日 23 時 59 分まで視聴可能

チケット：  
●イープラス  
販売期間:11 月 29 日（日）19 時まで  
※視聴可能期間:2020 年 11 月 29 日（日）23:59 まで  
[https://eplus.jp/we\\_are\\_the\\_love/](https://eplus.jp/we_are_the_love/)

●ローチケ LIVE STREAMING（海外での視聴可能プラットフォーム）：  
販売期間:11 月 29 日（日）19 時まで  
※視聴可能期間:2020 年 11 月 29 日（日）23:59 まで  
<https://l-tike.zaiko.io/e/wearethelove>

メイン写真



サブ写真



報道に関するお問合せ：キョードーメディアス TEL：03-3407-8105

雲林院 [unriin@kyodotokyo.com](mailto:unriin@kyodotokyo.com) 小澤 [ozawa@kyodotokyo.com](mailto:ozawa@kyodotokyo.com) 佐藤 [medias1@kyodotokyo.com](mailto:medias1@kyodotokyo.com)